

西多賀中学校の生活のきまり

1. 学校生活全般

①登校、校舎への出入り

- ・午前8時25分に着席していなければ遅刻です。
- ・安全のために、三神峯公園前の道路は、歩道を歩きましょう。
- ・東北大学の敷地内は私有地です。通行してはいけません。
- ・体育館横の門は車両専用の門です。生徒の登下校での使用は危険なので禁止です。
- ・登校したら、勝手に校地の外に出てはいけません。
- ・校舎への出入りには生徒用昇降口を使います。職員玄関やその他の扉は使ってはいけません。
- ・清掃のごみ捨てのときのみ、1階東側の出入り口からごみ倉庫へ行きましょう。

②欠席・遅刻・早退

- ・欠席または遅刻・早退をするときは、保護者に午前7時45分から午前8時10分までの間に連絡してもらいましょう。（電話でもロイロノートでも可）
- ・保健室に行く場合は、教科の先生または担任の先生に必ず報告しましょう。
- ・遅刻した場合は、職員室に立ち寄り、学年の先生に登校したことを伝えましょう。また教室に行ったら教科の先生に理由を報告しましょう。
- ・事前に分かっている欠席・遅刻・早退・見学は、一筆箋や生活記録ノートなどへ保護者に書いてもらい、担任の先生に見せましょう（見学の場合は、教科担当の先生にも見せましょう）。

③授業

- ・原則として、授業は奨励服で受けましょう。午後の授業は、清掃に備えて体育着に着替えて受けましょう。ただし、午前中に1度、授業のために体育着に着替えた場合は、再度奨励服に着替える必要はありません。
- ・チャイムが鳴るまでに着席しましょう。移動教室はチャイム前に素早く移動しましょう。
- ・授業が終了するまで、勝手に立ち歩いたり、教室から出たりしてはいけません。
- ・忘れ物があったときは、教科の先生に申し出ましょう。友達に借りることは厳禁です。
- ・授業の準備や宿題の忘れ物がないようにし、予習・復習のために必要な学習用具は忘れずに持ち帰りましょう。

④休憩

- ・他のクラスの教室へ出入りをしてはいけません。
- ・トイレは学年の階を使用し、他の階のトイレは使用してはいけません。移動教室の際も同じです。
- ・1階東側（職員玄関前）の来賓用トイレを使ってはいけません。1階西側（保健室前）のトイレは、1階での授業中や休日の外の部活動中、緊急の時以外は生徒は使用できません。

⑤給食、清掃

- ・4時間目終了後、5分以内に手洗い等の給食の準備をしましょう。
- ・給食時間が終わるまで、勝手に立ち歩いたり、教室を出たりしてはいけません。
- ・給食で残った食べ物を勝手に持ち帰ったり、後で食べたりしてはいけません。
- ・清掃は先生の指示に従い、体育着で（昼清掃・軽清掃を除く）、全員で揃って速やかに行いましょう。
- ・清掃終了後は担当の先生に報告し、反省会を行いましょう。

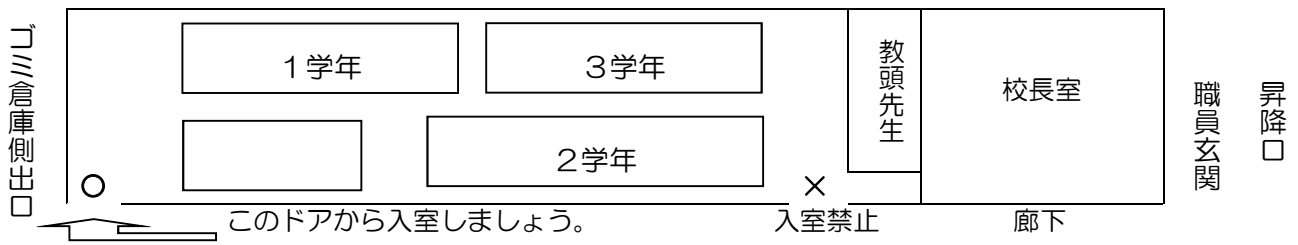
⑥放課後の活動

- ・部活動や委員会活動に参加できないときは、必ず顧問の先生に断りましょう。
- ・体調不良で保健室で休息（1時間）したときは、放課後の部活動には参加できません。また、通院等で遅刻した場合や、通院等で1時間以上欠課した場合も放課後の部活動には参加せず下校しましょう。ただし、感染症流行時期は、感染症対策のため体調が悪くなった生徒は、校内や保健室で休息せずに早退し、自宅で休養したり、病院を受診したりしてください。
- ・休日や長期休業中も、部活動の際に自転車を使用的是はいけません。
- ・自分の荷物は活動場所に持っていきましょう。教室に置きっ放しにははいけません。
- ・校庭が活動場所の部活動でトイレを使用する場合、1階西側（保健室前）のトイレを使用しましょう。

⑦その他

- ・休日や長期休業中に学校に来るときは、原則として奨励服か学校の体育着を着用しましょう。
- ・通学用のカバンは原則として奨励カバンとします。奨励カバンでなくてもよいときは、サブバッグの許可が出たときのみとします。
- ・上靴を忘れたときは、職員室にいる学年の先生に話をし、貸し出し用スリッパを借りましょう。名札・ネクタイ・リボンを忘れた場合は、学年保管の貸し出し用を借りましょう。
- ・休日の校庭での部活動や外の活動などでトイレを使用する場合は、1階西トイレを使用しましょう。またその際は、顧問の先生の確認を得て、校舎西端の校庭側出入口を利用してもよいです。
- ・生徒のみによるカラオケボックスやインターネットカフェ、ゲームセンター（店舗のゲームコーナーも）などへの出入りは禁止です。保護者同伴であっても18時以降の出入りは禁止です。また保護者同伴であっても出入りは、できるだけ自粛しましょう。
- ・外泊・深夜外出などは無断外泊・家出につながることもあるので、保護者の許可があっても一切禁止です。

2. 職員室への入退室



- ・職員室には後ろのドアから入ります。ウィンドブレーカーや上着、コートは入る前に脱ぎます。カバンや荷物は下ろします。

<入退室の仕方>

入室：「失礼します。●年●組の（または××部の）○○○○です。◇◇先生に用事があってまいりました。◇◇先生はいらっしゃいますか。」

※生徒入室可能時は、職員室の中央の通路を使用して、用のある先生の座席まで行きます。

退室：「失礼しました。」

- ・部室の鍵を借りるときは、鍵貸出簿に記入し、職員室にいる先生にお願いして貸していただきましょう。返却するときも、鍵貸出簿に記入し、職員室にいる先生に声を掛けて鍵をお返ししましょう。

3. 服装のきまり

①服装

- ・奨励服を着るときは、必ず名札を付けましょう。
- ・ブレザー着用時には、ワイシャツ・ブラウスの第一ボタンを留め、ネクタイまたはリボンを必ず付けましょう。また、ブレザーの前ボタンを留めて爽やかに着こなしましょう。
- ・暑いときは、ブレザーを脱いで生活して構いません。その際は、ネクタイやリボンを外し、第一ボタンを開けて生活してもよいです。ただし、名札を忘れずに付け替えましょう。
- ・ワイシャツ・ブラウスのすそは、ズボン、スカートの中にきちんと入れましょう。
- ・必ずブレザーを着用する式（入学式・1学期始業式・2学期終業式・卒業式）を除いては、1年を通して暑い場合はブレザーを脱ぎ、寒い場合はブレザーを着て構いません。ただし、校外の行事等（オープンキャンパス・入試等）では、衣替えに合わせて奨励服を着用しましょう。
- ・ネクタイやリボン、名札を忘れたときは、貸出用があるので、朝の会后、担任の先生に申し出ましょう。
- ・上靴を忘れた時は、職員室に来て学年の先生からスリッパを借りるように申し出ましょう。
- ・ワイシャツやブラウスの中にはTシャツを着ましょう。Tシャツは、学校指定の白と紺、または白色で無地かワンポイント入りのものとしします。

		冬服	夏服	体育着
Tシャツ	紺の学校指定	○（～式は不可）		○
	紺・黒等のワンポイント		×	
	白の学校指定		○	
	白のワンポイント		○	

- ・卒業式のような「～式」や入試の際、ワイシャツやブラウスの下に着用するTシャツは、学校指定の白または白色で無地かワンポイント入りのものとしします。防寒着として認めているセーターやカーディガンは着用不可です。ベストがある人は着用しましょう。
- ・体育の授業では、学校指定の紺色または白色のTシャツを着用しましょう。白いTシャツは無地かワンポイント入りのものでも構いません。紺色のTシャツは学校指定のものに限りします。
- ・長そでの体育着を着用の際は、Tシャツのすそをズボンの中に入れましょう。
- ・髪型は清潔感のあるさっぱりしたものにしましょう。ラインやマークを刻むことは禁止です。また、染色や脱色、パーマ、洗髪料の使用なども禁止です。
- ・髪が長い場合、理科の実験や体育などの実技・実習を行う授業では結びましょう。時間割をよく見て行動してください。また、TPO に応じて、身だしなみを整えられるよう、ヘアゴムは常に携帯しましょう。
- ・髪を留めるもの（ヘアピン・ヘアゴム）はチャームや飾りが付いているものは使用禁止です。
- ・ベルトは、黒・紺・茶系とし、飾り穴が並ぶなど派手なものを避けましょう。
- ・部活動以外の、学校生活においてウィンドブレーカーやユニフォームを着てはいけません。
- ・冬季の体育の授業の服装については、保健体育の先生の指示に従ってください。
- ・体育着を譲り受けた場合、学年カラーが一緒であれば着用可とします。ただし、名前の刺しゅうは取りましょう

②靴下と靴

- ・靴下は白のソックスです（ワンポイント可）。短ソックスを着用しても構いませんが、卒業式などの「～式」や、入試などの際には すねまでの長さのソックス（スクールソックス）を着用しましょう。
- ・上靴も外靴も、かかとを潰さないようにしましょう。
- ・外靴は体育の授業で使用できる運動靴にしましょう。
- ・雨や雪などの天候に応じて、長靴やスノーシューズの使用を認めます。

③夏服

- ・衣替えの時期に関しては、別途お便りを発行してお知らせします。
- ・白のYシャツと学校指定のスラックス、スカートを着用します。白無地のポロシャツは着用可です。
- ・夏服時はネクタイまたはリボンを外し、第一ボタンを開けても構いません。
- ・ブラウスの襟は、丸襟でも角襟でも着用可です。
- ・ベストは、暑いときは着用しなくても構いません。

④防寒着

- ・ 防寒着着用の時期は定めません。 気温や体調に応じて、防寒着を着用しましょう。
- ・ セーター類の着用を認めますが、ブレザーを着ずに、セーター姿ではいけません。
- ・ Vネックのセーター、カーディガン、ベストは、白・黒・紺・灰・茶類とします。
- ・ ストッキング・タイツは、黒色・肌色の無地のものとします。
- ・ すそや袖からセーターが出るなど、だらしない着用はしないようにしましょう。
- ・ 「～式」（入学式、始業式など）では、セーターは着用禁止です。ベストがある人は着用しましょう。
- ・ コートやマフラーの色の指定をしません。
- ・ ひざ掛けの使用を認めます。教室内のいすに座っているときに使用しましょう。
- ・ 移動教室の授業に関してのひざ掛けの使用は、担当の先生の指示に従うようにしましょう。
- ・ ひざ掛けを廊下などで腰に巻いたりするような使用は認めません。
- ・ ひざ掛けは、個人の責任で管理しましょう。
- ・ 寒い場合は長そでの体操着の下に、無地またはワンポイントのトレーナーを着てもよいこととします。色は白・黒・紺・灰・茶類とします。
- ・ Tシャツの下に首の立った下着（アンダーウェア）を着用した際、首の立った部分をTシャツの中に折り入れ、外から見られないようにしましょう。

⑤その他のルール

- ・ 制汗スプレーや制汗シートは、「無香料」のもののみ使用可です。
- ・ 化粧（アイライン、色つきリップ）は禁止です。
- ・ ミサンガや、チタンネックレスなどは、一切身に付けてはいけません。
- ・ 飴・ガム・おかし・パン・飲み物（炭酸飲料以外の水・お茶・スポーツドリンク以外）などの飲食物を持ち込んではいけません。
- ・ 1年を通して、水筒やペットボトルで飲み物を持参して構いません（炭酸飲料以外の水、お茶、スポーツドリンク）。
- ・ ゲーム（トランプも含む）、マンガ、雑誌などは持ち込んではいけません。
- ・ 不必要な金銭を持って来てはいけません。部活動や教科での集金は、登校後すぐ業者に提出しましょう。
- ・ 携帯電話の持ち込みは原則禁止です。
- ・ 教科書、ノート、ワークや資料集、ファイルは学校に置いて構いません。
- ・ はさみは、使用するとき以外は、カバンなどにしまい、出したりしないようにしましょう。
- ・ カッターは、学校に持ってきてはいけません。 授業で使用する際は、先生が準備します。

4. 携帯電話・スマートフォンのきまり

【通常の学校生活】

1. 携帯電話・スマートフォンを校内に持ち込む際には、学校長より許可を得るようにしましょう。持ち込み許可申請および許可証の発行は、学級担任に申し出ましょう。
2. 防犯や緊急時のためという使用目的以外の使用を、登下校中で行ってはいけません。
3. 始業前に登校して、職員室に来室し、電源を切って携帯電話を預けましょう。職員室で一括管理します。
4. 保護者送迎の連絡などで使用する場合、職員室前で連絡をして、電源を切って下校しましょう。
5. ルールが守れない場合、許可を取り消します。

【休日の部活動や長期休業中】

1. 活動場所が西多賀中の場合、学校長より持ち込み許可のある生徒のみ持ち込み可です。活動前に部活動顧問へ電源を切って預けましょう。
2. 活動場所が西多賀中以外の場合、保護者送迎の連絡のためにどうしても必要で持参する生徒は、活動前に部活動顧問へ電源を切って預けましょう。
3. 保護者送迎の連絡の際、その場で保護者へ連絡をして、電源を切って帰宅しましょう。
4. 休日は学校の電話はつながりません。欠席の連絡など各部で顧問の先生と連絡をとれるような体制を確認しておきましょう。

【ルールが守れない場合】

携帯電話・スマートフォンを預かり、直接保護者に取りに来ていただくこととなります。